

五本木小学校における

資料1

防災対策とその課題



目黒区立五本木小学校 校長 小林 元子

防災訓練の実施状況（五本木小）

- ・ 毎月の避難訓練（11回）

地震6回・火災3回・不審者対応2回

- ・ 引き取り訓練

保護者引き取り

- ・ 9月防災の日訓練

ビデオ鑑賞 など

- ・ 防災キャンプ



防災キャンプ



負傷者救助訓練

無線訓練・降下訓練
防災学習 ほか



避難所体験



学習（教科・総合・学級活動など）



3年 社会科
5年 社会(災害)
6年 理科(地球と宇宙) 他



中越地震の お話しを聞く会



防災マップづくり

緊急時の情報連絡

◆ 保護者との連絡

緊急連絡網(▲電話)

緊急時連絡先へ(▲電話)

加入者緊急メールシステム **6割**

◆ 災害情報収集方法

防災行政無線

防災無線スピーカー

特設公衆電話 格納5台

◆ 職員や職員家族の安否確認

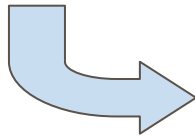
災害用伝言ダイヤル 171

災害用伝言板(携帯メール)



児童の災害時帰宅方法

- 帰宅時期は安全確認後
- 保護者・指定者の
引き取り
- 学校で全児童を保護



防災訓練（区・地域）

- 総合防災訓練
- 避難所運営訓練(3地区)
- 夜間避難所訓練
16時~20時 投光器
- ポンプ操法演技発表会
- 個別防災訓練
- 区職員非常参集 訓練
- 幼・小・中・避難訓練

他



仮設トイレ設置

備蓄状況(五本木小学校防災倉庫)

乾パン 1,280食

飲料水1.5リットル 40本

サバイバルブランケット クイックマット

担架 毛布 敷物 建設シート

圧縮タオル ほ乳瓶

各種機材

(仮設トイレ・投光器・発電機 ほか)

ガソリン 灯油缶詰 ほか

各地区備蓄倉庫(10カ所 2,600㎡)

公園・区体育館・住区センター など

(帰宅困難者用 ビスケット 飲料水)

(トイレトーパー 下着 紙おむつ など)

避 難 者 対 応

区立小・中学校は、第一次避難場所（耐震工事済）

避難所の区割り 帰宅困難者の対応をどのように？

児童の安全確保を優先に 町会区割り

幼児・高齢者・病人・怪我人の保護・障害のある人

- ・管理室（職員室・事務室・主事室・給食室・保健室
コンピュータ室・会議室）

・普通教室 10学級 ほか

・**体育館** ・特別教室 ・特設公衆電話

（音楽室・図工室・家庭科室・理科室・生活科室・
ランチルーム・ミーティングルーム・図書室）

※ 教職員・区職員のかかわり……非常時参集（区職員）

現状における課題 1

① 情報の収集・提供(管理下・管理外)

- ・児童・保護者・教職員
- ・災害情報 など

② 防災教育の推進

- ・多様な防災訓練の実施(想定・参加者 など)
- ・専門家の派遣と予算措置・企業の支援
防災キャンプの実施 など
- ・指導用副読本や教材・指導資料の作成
東京都教育委員会・・・「地震と安全」
神戸市教育委員会・・・「しあわせはこぼう」 など
- ・安全教育の指導法の改善・工夫
・マルチメディアの活用 ほか

現状における課題 2

③避難所運営のための支援

- ・児童の安全確保
- ・病人や怪我人
- ・障害のある人・高齢者や幼児への配慮
- ・小・中・高校生によるボランティア活動の推進
- ・学校安全推進委員会の組織化 → ⑤

④施設・設備の改善・充実

- ・非常時校長室の有線電話の設置や
特設公衆電話の設置
- ・窓ガラス飛散防止などへの対応

⑤保護者・地域・関係機関との連携



ありがとうございました

目黒区立五本木小学校長 小林 元子